

ディケイア・ダダンティのポリガラクトウロン酸シダーゼ **28A**、組換え型

Cat. No. NATE-1505

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 エキソポリ α -ガラクトッロン酸加水分解酵素 (EC 3.2.1.82, エキソポリガラクトッロン酸加水分解酵素, エキソポリガラクトッロナシダーゼ, ポリ(1,4- α -D-ガラクトッロン酸)ジガラクトッロノヒドrolラーゼ) は、系統名ポリ((1->4)- α -D-ガラクトッロン酸)ジガラクトッロノヒドrolラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反応を触媒します: 非還元末端からのペクチン酸の加水分解により、ジガラクトッロネートを放出します。

別名 エキソポリ α -ガラクトッロンシダーゼ; EC 3.2.1.82; エキソポリガラクトッロンシダーゼ; エキソポリガラクトッロノシダーゼ; ポリ(1,4- α -D-ガラクトッロン酸)ジガラクトッロノヒドrolラーゼ; ポリガラクトッロンシダーゼ; エキソ-1,4- α -ポリガラクトッロンシダーゼ

製品情報

種	ディケイア・ダダンティ
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepes/バッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.82
CAS登録番号	37288-58-7
分子量	50.6 kDa
純度	>SDS-PAGEによって判断された90%
濃度	1 mg/mL
最適pH	6
最適温度	37 °C
特異性	ポリガラクトッロン酸

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。